

自治会・回覧

会員各位

'08.07.05

桜台自治会

会長 藤原 忠

平成 20 年度

「有秋中学校後援会」寄付金のお願い

毎年、皆様方のご協力、ご支援をいただいております有秋中学校の後援会の寄付金を今年もお願い致します。会費は、1,000 円となっておりますが、皆様方のご判断で応分のご協力をお願いします。

平成 19 年度の各町会からの寄付金は、639,784 円でした。桜台自治会からは 104 件、98,800 円のご支援がありました。

主な支出は、体育大会・音楽コンクール出場生徒のバス送迎費補助、部活備品購入費補助等です。昨年度は、貸切バス代に約 152 万円かかり個人負担、市補助金、PTA 会費、後援会寄付金等で賄いました。

別紙の後援会の「趣意書」をお読みいただき、ご賛同の方は、後日、班長さんが集金に伺いますのでよろしくお願い致します。

【班長さんへ】

お手数ですが、集金の折、領収書を渡し、半券は集金額と一緒に 8 月末日までに自治会事務所へご納付下さい。なお、余った領収書は返却願います。

また、領収書が不足の場合は申し訳ございませんが、自治会まで願います。

以上

趣 意 書

各位におかれましては、日頃より有秋中学校の教育活動推進のために格別の御理解、御協力をいただきまして、心よりお礼申し上げます。

さて、有秋中学校は開校以来、市原市及び地域社会の方々より並々ならぬ御協力と御支援を賜わり、昨年は創立30周年記念式典をささやかに開催させていただきました。

本後援会は、大きく揺れ動く社会の中で、少年の非行が目立ち始めた昭和58年に『有秋地区に設立された唯一の中学校である有秋中学校を地域の我々で支えよう』と、子どもたちの健全育成を目的として結成されました。

結成以来、本後援会はその趣旨に御賛同くださる有秋中学校の保護者をはじめ、有秋地区の方々によって構成され、物心両面にわたる支援を行ってまいりました。昨今の社会の流れとしては、少子化が進む中で個性重視や価値観の多様化などに対応するための様々な教育支援が求められてきております。

そこで、本年度も本後援会の趣旨に御賛同いただき、このような時勢であるからこそ、「地域の子どもたちは地域で育てる」を合い言葉に、ひとりでも多くの方々とともに、有秋中学校を支援していきたいと思っております。

どうか、皆様の本後援会への御協力を賜わりたく、お願い申し上げます。

平成20年6月
有秋中学校後援会
会長 齋藤昌雄
有秋中学校
校長 黒沼 純